

部 会 名 称	水素貯蔵・輸送用アルミニウム合金研究部会
部 会 長 候 補	一谷 幸司（株式会社UACJ）
研 究 の 要 旨	CN社会を実現するための手段として、水素利用技術の開発が進められている。アルミニウム合金は、軽量性、優れた低温での機械的特性、耐水素脆化特性を有することから、水素貯蔵・輸送用材料として一部使用され、今後の利用拡大が期待されている。しかし、これまでに使用実績のある合金は少なく、また特に高圧力下においては、使用が認められている合金は限られている。そこで、各用途における水素環境下（おもに極低温液体水素環境、常温高圧力水素環境を想定）での使用に適したアルミニウム合金を選定し、それらを使用するうえで必要な評価手法等について検討する。そして可能であれば、水素貯蔵・輸送用に特化した合金開発の端緒とする。
活 動 内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 各用途に関する現状および基礎となる評価技術に関する情報共有（初年度）</li> <li>(2) 共通試験材作製（初～2年度）</li> <li>(3) 各手法による共通試験材評価（2～4年度）</li> <li>(4) 評価結果に関する討論（2～4年度）</li> <li>(5) 取りまとめおよび報告書作成（最終年度）</li> </ol>
参加メンバー	大学・旧国立研究機関（含独立行政法人）関係者、アルミニウム製造企業、輸送機器製造企業、高圧力/極低温容器製造企業、材料試験・評価企業
研 究 期 間	4年間
開設予定年月	2025年6月
参 加 費	参加企業1社あたり年会費20万円 ※大学・旧国立研究機関（含独立行政法人）関係者の参加費は無料。 ただし、軽金属学会会員になることを要す。
問 合 ・ 申 込 先	株式会社UACJ マーケティング・技術本部 R&Dセンター 基盤研究部材料基盤研究室 一谷 幸司 〒455-8670 愛知県名古屋市中港区千年3-1-12 Tel: 080-1119-8535 Fax: 052-651-8117 E-mail: ichtani-koji@uacj.co.jp